

~ Taihei Dayori ~

太平だより

No. 66

(社福)日本レクレー財団

障害者支援施設 太平

2024年2月15日 発行



~ contents ~

- 施設長より挨拶
- 職員紹介
- 施設紹介
- 行事紹介(夕涼み会・秋の音楽会)
- 日中活動の様子
- ご利用者コーナー
- 編集後記

※秋の音楽会の様子(2023年11月31日)



令和六年がスタートして、
一か月が経過しました。皆さま、
本年もどうぞ宜しくお願い
致します。

令和五年は新型コロナウイルスの
影響が軽減され、普段
の日常を徐々に取り戻して
きた年となりました。施設内
の出入りや、活動における外
出、そしてご家族や後見人の
皆様とご利用者の面会・外泊
など。

あらためて普段の日常の
大切を感じたのと同時に、私
たち支援者の本来の役割や、
支援の喜び・やりがいも強く
再認識することができた年
となりました。

令和六年もこの流れを大
切にしつつ、更なるより良い
施設づくりを、進めていき
たいと思います。

施設長 植田辰彦



私が太平(学園)に初めて関わるようになったのは20歳頃の大学生の時
でした。当時の太平はいち早くグループホームを展開していたり、地域に向
けての支援事業(後の療育支援事業・相談支援事業)を行っていたりと、と
ても先駆的な施設でした。また大学の先輩が太平(学園)に勤めていたこ
ともあり、その誘いでグループホームを訪問し入居されている方々の余暇活
動支援や話し相手になるアルバイトから始まり、その後1ヶ月の福祉施設実
習も太平で行い、そのまま就職して今に至っています。

当時は、ご本人・ご家族の皆様・地域の関係機関職員と、皆で協力して行事や日々
の生活の課題の解決等を進めていくような一体感が常にあり、元気・活気に満ち溢れ、職
員も様々な経験をさせて頂きました。今は私も含め皆さんお年を召され、ある意味じっく
りと落ち着いた動きになり日々を過ごしています。

今はサービス管理責任者として業務するにあたり、今までの経験を糧に今以上に元気のある施設を目指していきたい
と思います。



いしかやもとみさ
石川元久



職員紹介

毎回数名、職員に登場してもらい、
太平の働き甲斐や魅力について紹介
してもらいます。



ふくだあやみ
福田綾美



ニ じゃくほん
胡若凡

法人に就職した理由としては、学生時代に西成区にあり
ました救護施設の今池平和寮に実習に行ったのが
きっかけでした。太平に配属となり、知的障がいのある
方との関りは本当に難しいことばかりでしたが、ご利用
者と関わることで特性も分かり、ご利用者それぞれの
特性も分かり毎日が楽しい日々になりました。しんど
いことも沢山ありますが、ご利用者の笑顔には助けら
れることばかりです。これからもご利用者と共に楽しく
過ごせればと思っています。

こんにちは、令和5年4月に入社し、すでに10か
月が経ちました。この半年間、社会人として仕事とプ
ライベートのバランスを模索しながら、両方を楽しみなが
ら頑張っています。太平ではいま週休三日制を実施し
ており、私はこの制度を活用し、プライベートを充実さ
せることで、仕事にも全力で取り組むことができると
感じています。福祉の仕事において、プライベートでの
リフレッシュが私の仕事への情熱とパフォーマンスに
良い影響を与えています。

太平施設紹介

施設運営方針

法人理念及び障害者基本法、障害者虐待防止法などの精神に従い、ご利用者が心身ともに健やかに、穏やかに毎日をご過ごすことができるように、ご利用者個人の想いを汲み取り、一人ひとりの楽しみや笑顔、可能性を大切にすることを心掛け、温かて心地の良い生活の提供に努めます。

また「ご利用者は地域の一員である」という考えのもと、ご利用者の社会参加や施設の社会化を積極的に推進していくのと同時に、太平に関わった全ての方が「太平で良かった」と感じていただけるように、日々の実践を丁寧に積み上げ、地域社会に必要とされる施設作りに努めます。



障害者支援施設（入所・生活介護）

障がいのある 18 才以上の方が生活されている施設です。温かて心地の良い日々の暮らしを提供するとともに、日帰り旅行やお花見会・夕涼み会等といった、四季折々の行事も楽しんでいます。（定員：60 名）

太平診療所

敷地内には、診療所を設置しており、内科・精神科の診察を受けることが出来、ご利用者の健やかな生活のサポートを行っています。

短期入所（ショートステイ）

普段は地域で生活されながら、ご自身やご家族、サポーターの方のご都合を踏まえて、短期間だけの施設利用が可能です。ご自身のステップアップ（自立）やご家族のレスパイト等、皆さんのご利用される理由は様々です（お住まいの市町村によってはお昼間だけの利用も可能です）。お盆やお正月などのご利用も可能です。まずはご見学から。（定員：6 名）

利用される方の生活を、様々な職種の職員が連携しサポートします！

- 生活支援員（社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士・心理師等）
- 看護師 ○ 管理栄養士 ○ 事務員 ○ 医師（太平診療所・歯科）
- 理学療法士・作業療法士

自分らしい暮らし

ゆるやかな時間と開放感
自治会（タイヘーズ）

安心

ご家族・後見人とのつながり
医療との密な連携
栄養管理体制
PT・OT によるリハビリ活動

楽しみ

豊富なイベント
Enjoy! 食!
地域との繋がり

夕涼み会

太平では毎年8月に「夕涼み会」を開催しています。

例年ご家族様や地域の方々をお招きして、屋台や出し物に打ち上げ花火と盛大に実施していたのですが、ここ数年はコロナウィルスの影響で規模縮小となり、太平内だけでの開催となっていました。

しかし今年度は数年ぶりにご家族をお招きしての開催が

決まり、職員一同数か月前から準備を進めてきました。いざ当日の朝は晴天！屋台に音楽に出し物と皆さん夕方から開催の夕涼み会に向けて、当日の準備を進めていましたが…。準備万端！いざ開催！と意気込んでいたPM 5 時頃、雲行きが怪しくなり…。突然のゲリラ豪雨。



少し様子を見ていたのですが止む気配がなく、急遽規模縮小の屋内開催となってしまいました。皆さん楽しみにされていたので、残念な結果となってしまいました。皆さん楽しみにされていたので、残念ながら屋台メニューの提供やゲームで少しは夕涼み会の雰囲気味わっていただけなのかなと思います。打ち上げが出来なかった花火は、後日実施する事ができ、今年度も無事夕涼み会を終えることが出来ました。来年は是非晴れてくれ!!



今年度は、「秋の音楽会」を
開催する事になりました。

「秋の音楽会」は、令和元年
の年が最後の開催ということ
もあり、とても緊張しました。

イベントのメインはカラオケ
大会ー！風邪が流行していた
ため、男女別での開催となり
ましたが、紅白歌合戦とい
う気持ちを忘れずに盛り上げ
る事が出来ました。

勝者は女性の紅組でしたが
男性女性ともに、とても盛り
上がり、一致団結している様
子が見られ、「楽しかった」と
の、感想をいただくことが出
来てとても嬉しかったです。

ビンゴ大会では、一等賞の景
品がうまい棒十本ということ
もあり、手に汗握る戦いにな
りました。



最後に、ハロウィンということ
もあり、ケーキとパックコーヒ
ーを飲みました。とても楽し
いイベントでまた来年も開
催できたらと思います。
(根来)

クリスマス会

今年のクリスマス会は、数年ぶりに男女合同での開催となりました。今年は午前中に写真撮影をし、午後から職員の出し物の催しをしました。

午前中の写真撮影に使用した背景は、職員の手作りで、去年とは違ってシックな装いの背景に仕上げました。サントクロースとトナカイと一緒に写真撮影をし、ご利用者も喜ばれていました。



午後からは、音楽サークルによるハンドベルの演奏、職員による出し物を実施しました。音楽サークルの演奏はクリスマスソングの演奏でした。職員による出し物は職員が身体を張った出し物や、職員が唄うのに合わせてダンスを踊ったりと、ご利用者も楽しめる職員も楽しんでいました。



昼食はボリューム満点でピザ、ドリア、ケーキ、シャンメリーと本当に美味しい昼食でした。

クリスマス会自体本当に楽しく、盛り上がりのある会になりました。来年度も、楽しいクリスマス会を企画できるようにと思っています。

(福田)



活動紹介

太平では、生活介護の一環として、各ご利用者のニーズに応じた、様々な活動を実施しています。

今回はSW係、ボランティア係、環境係について紹介します。



SW係

SW係（ソーシャルワーク）では、

地域での困りごとに対して、太平として出来ることを

模索し、実施していく事を行っています。地域の会合などに参加し、地域の方と交流を図りつつ、ご利用者も一緒に関わって頂く中で、地域課題に対して太平として出来る事を考え実施しています。実際に地域の方と交流させて頂いた事例として、伯太老人クラブさんが運営されている「いきいきサロン」にご利用者と共に参加させて頂いたり、高齢者住宅での草刈りやゴミ出しなどのお手伝いをさせて頂いた事などがあります。

（佐藤）



ボランティア係

ボランティア係では、和泉市を中心にボランティアを希望する方の募集と受け入れを行っています。

現在は近隣にお住まいの1名の方が週1回程度来てくださっています。以前、太平のご利用者が通っていた理容室での出合いが、ボランティア活動に発展しました。ご利用者と活動に参加いただいたり、散髪をしていただいたりしています。ご利用者も昔からの顔なじみなので、安心されているように思います。またお花見会や夕涼み会などの施設での大きなイベントの際には、学生実習生の方にもお声を掛けさせて頂き、準備や屋台などのお手伝いに参加していただいています。

ボランティアを通して地域との交流を行うことを主な目的としており、これからも拡大していきたいと考えています。当施設が地域に溶け込み、楽しいことを共有したり助け合うような関係づくりを築いていきたいと思っています。

（渡邊）

環境係

環境係は、ご利用者や職員が安心安全に生活出来る様に、危険箇所の整備、故障箇所の修理などを行っています。また、施設内清掃や粗大ゴミの処理なども行っています。さらに、公用車の整備なども環境係の仕事です。

常に危険箇所についての情報収集を行い、早急に対応する事によって、快適な環境整備に取り組む事が出来ています。しかし、太平では施設の老朽化とご利用者の高齢化が進んできており、皆さんが安全に過ごしてもらうためのバリアフリー化をどの様に進めていくのが今後の課題になってきています。

（河田）



ご利用者 コーナー

このコーナーでは太平で生活されているご利用者に登場してもらい、太平での生活の様子や、ご自身の趣味などについてお話しさせていただきます。



ハードボイルドな男性、Tさんです。

少しシャイなご様子は見られますが、何も言わずに職員のお手伝いをして下さったり等、男らしく、優しい姿がとても素敵です。
いつも頼もしく、凛々しい姿を見せていただき、ありがとうございます。



続きましては、笑顔が素敵なOさんです。

正義感が強く、お世話好きな一面もあり、太平のお兄さん的な存在です。
様々な活動を楽しまれ、ご利用者や職員とふざけあったりされる姿も皆の笑顔を誘います。
これからも宜しくお願い致します！

編集後記

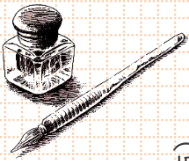
明けましておめでとうございます。

2024年最初の太平だよりでは、夏の夕涼み会や秋の音楽会、クリスマス会の記事を掲載しています。

様々なイベントがあり、ご利用者だけでなく、職員一同とても楽しむことが出来ました。

今年度も、沢山の笑いの花を咲かせていけるよう頑張っていきます。
前号も手に取って頂ければ幸いです。

(根来)



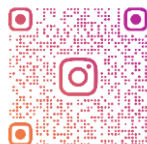
お問い合わせ

住所 〒594-0023
和泉市伯太町3-13-68
電話 0725-45-2760
FAX 0725-45-2766
URL <http://helenkeller.jp/>

日本ヘレンケラー財団



施設での日々の活動などを紹介している「施設日記」をホームページにて公開中！



TAIHEI_HK

太平ではInstagramにて、施設の様子をいち早く公開しています。ぜひフォローお待ちしております！！

